

2022年度事業報告

一般財団法人曾田豊二記念財団

当財団の2022年度の事業内容および活動は、以下の通りである。

事業期間：2022年4月1日～2023年3月31日

1. 財団の運営と事業遂行のための会議開催

2022年度における財団の運営と事業遂行のために、4回の評議員会、5回の理事会、5回の運営委員会を開催した。

2. 助成事業

当財団の選考委員会を兼ねる運営委員会において3件の研究助成、3件の事業（寄付）助成、6件の学会・研究会助成を審査・選考し、理事会において3件の研究助成、3件の事業（寄付）助成、6件の学会・研究会助成を決定し、助成した。

3. 2023年度事業計画と予算書の作成

第5回運営委員会において、2023年度の事業計画と予算を審議した。第4回理事会と第4回評議員会において、2023年度事業計画と予算を可決確定した。

4. 2022年度曾田豊二記念財団による事業

曾田豊二記念財団による事業として、①「聴覚障害のある人にとっての音楽のあり方を考える」事業の一環として「きこえないあそび。きこえないムジカ。」の開催（九州大学大橋キャンパス、2023年2月）を助成し、②福岡聴覚特別支援学校と福岡高等聴覚特別支援学校に対して「デジタルサイネージ・システム一式」の寄贈と、③「九州地区における耳鼻咽喉科領域の若手研究者育成事業」をおこなった。また、「スマホ対応テレコイルのアプリ開発」事業については、2023年度も継続して行うことになった。